

# 第2回南極若手勉強会 ～国際・学際研究者を志す実習合宿～

## 開催日時

平成30年11月30日(金) 13:00 ~ 12月2日(日) 13:00

## 場所

レイクロッジヤマナカ (最寄り: 富士急行バス 撫岳荘前).  
<http://lakelodgeyamanaka.com/>

## 参加要項

下のQRコードから申込フォームに必要事項を記入してください。申込フォームはURL (<https://goo.gl/forms/BP2iF5BTTNgoSdEp1>) からもアクセス可能です。締切り日は**平成30年10月26日(金)**です。参加費は無料です。旅費支援希望の方は申込フォームに記入してください。定員になり次第、申込みを締切らせていただきます。



## プログラム

### 第1部: 学際的な研究案の議論

(対象: 博士課程学生以上、参加人数: 10人程度)

進行役: 松井浩紀 (高知大学)

- 11月30日
- 13:00 受付
- 13:30 研究案の話題提供+議論 (~3人) 開始
- 17:00 夕食
- 19:00 ポスターセッション (各自の研究発表)

- 12月1日
- 08:00 朝食
- 09:00 グループディスカッション
- 11:00 全体議論
- 12:00 第1部終了

### 第2部: 基礎的な技術の習得「GMTによる地形の作図」

(対象: 学部生以上、参加人数: 25人程度)

進行役: 藤井昌和・石輪健樹 (国立極地研究所)

- 12月1日
- 13:00 受付
- 13:30 講義, 実演デモ開始
- 17:00 夕食
- 19:00 ポスターセッション (各自の研究発表)

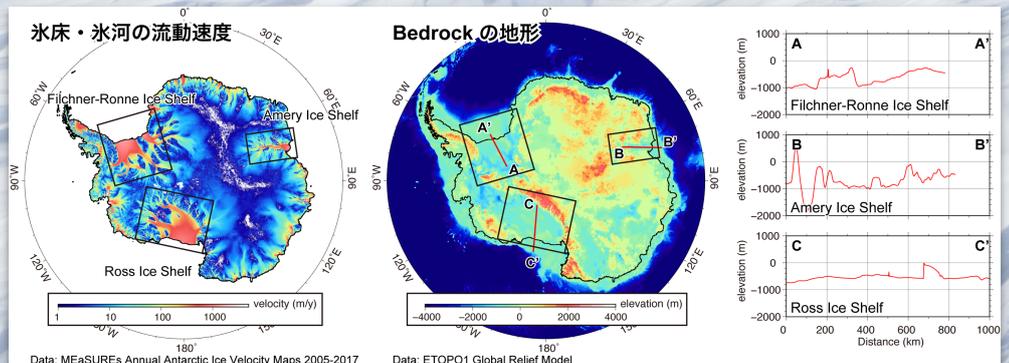
- 12月2日
- 08:00 朝食
- 09:00 グループ内で議論
- 10:30 各グループ結果紹介
- 12:00 全体議論
- 13:00 第2部終了

### 第1部の目的

異分野の若手同士で研究案を議論し、将来的な論文執筆の意識を高める。南大洋・南極氷床をキーワードとする具体的な研究興味について各自の話題提供を歓迎し、参加者で建設的な議論を行う。さらにポスターセッションを開催し一層の意見交換を図る。

### 第2部の目的

The Generic Mapping Tools による地図の作成技術を取得する。また、描画した地形や物理変数を定量的に解析し、形成要因などについて解釈を行う。地形と氷床の流動速度の関係性が一例として挙げられる(右図参照)。



## 問い合わせ先 (新学術 Giant Reservoirs - Antarctic 若手会)

松井浩紀 (高知大学・特任助教) hmatsui@kochi-u.ac.jp  
 石輪健樹 (国立極地研究所・PD) ishiwa.takeshige@nipr.ac.jp  
 木野佳音 (東京大学大気海洋研究所・D1) kanon@aori.u-tokyo.ac.jp

